



Photograph 9月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／市営墓地



夕日に染まる笠雲

9月9日(水)午後、台風18号が抜け去り、次第に青空が広がりました。15時過ぎに3連の笠雲が富士山にかかりました。その後、形を崩しながら山全体を覆うように成長していきました。日没直後、笠雲の下から夕日が差し込み、神々しい風景が出現しました。



防災思想の普及に貢献

9月4日

防災思想の普及に貢献し、防災担当大臣表彰を受賞した小林建次さんが市役所を訪れ、市長に受賞の喜びを報告しました。今回は全国で6人が表彰され、小林さんはその一人です。当市ではこれまでに1団体、4個人が受賞しています。



2市3町の代表が熱戦

9月6日

第46回駿東地区父親ソフトボール大会が、総合グラウンドで開催されました。当市の代表として御宿坂上、御宿入谷の2チームが出場し、熱戦を繰り広げました。御宿坂上チームは見事に3位となり、11月に開催される県大会の出場を決めました。



秋晴れの須山路をウォーキング

9月12日

地域保健委員の皆さんが作成した「すそのんと歩くのんびりウォーキングマップ」のコースを歩き、健康づくりを図る取り組みが始まりました。第1回目の須山地区のコースには約50人が参加。約5kmの道のりを自分のペースで歩き、心地よい汗を流しました。



牧水をしのんで

9月13日

市民文化センターで、第40回裾野牧水祭が行われました。合唱連盟と文化協会吟道連盟の皆さんが、牧水が詠んだ句を合唱や詩吟にアレンジして披露しました。牧水に関する講話も行われ、日本酒と花が捧げられました。



“すそのん”、ゴールキーパーで活躍

9月13日

日本フットボールリーグのアスクラ沼津の試合が、運動公園陸上競技場で行われました。試合の前に同チームの選手とサッカー少年団との交流ゲームを開催。天候不順のため、“すそのん”は特注のレインコートを着てゴールキーパーとして参加しました。



信じて待つことの大切さを学ぶ

9月14日

「浮いて待て」が西小学校で開催され、4年生と5年生が参加しました。水難学会の指導員(非番の消防士)が、水に浮く方法や浮くことの大切さを説明しました。参加した児童は、「服が水を吸って変な感じだった」と、感想を話していました。



長寿のお祝い

9月15日

今年度、市内に住む13の方が100歳を迎えます。千福が丘に住む安藤ハルさんも、10月に100歳。市長や婦人会長から花束やお祝いの品を受け取りました。長生きの秘けつは特にはないそうですが、「お酒が好きです」とニコリ。



満開のコスモス畑をバックにフラダンス 9月20日

パノラマ遊花の里で富士山そのパノラマロードコスモスマつりが行われました。満開のキバナコスモスを前に、フラダンスや太鼓が演奏されました。JRのさわやかウォーキングや観光バスの来場もあり、2日間で約12,000人の皆さんがコスモスを楽しみました。